



ますほ通信 増穂中

第 5 号
文 責
近藤 修一

生徒総会の開催

5月23日(月)の13:40から、平成28年度の『生徒総会』が増穂中第一体育館で開催されました。議事は「2016年度活動方針」「2016年度年間計画」「予算」「部活動」「紅葉祭」などを話し合いました。平成28年度の生徒会スローガンは「総力～共に創る最大値～」に決定しました。

また、重点目標は「気持ちのよいあいさつをしよう」「きちんとした身なりで生活しよう」「主体的に学習に取り組もう」「学級集団の力を高めよう」に決まりました。

◇28年度生徒会事務局員

生徒会長	平嶋悠人さん
副会長	佐藤隆一さん
副会長	井上日湖さん
事務局長	藏屋息吹さん
事務局員	米山晴太さん
事務局員	保坂優那さん
書記	小野野乃花さん
書記	山形彩さん
会計	深澤尚樹さん
会計	小林夢佳さん
議長	大久保優太さん
議長	加賀美日向子さん

◇部活動 部長

野球部	河野希さん
陸上部	佐野飛向さん
男子テニス部	小池明郁さん
女子テニス部	佐藤聖桜さん
バレー部	山形彩さん
男子バスケット部	平嶋悠人さん
女子バスケット部	小野野乃花さん
バドミントン	仙洞田桃香さん 小澤優飛さん
剣道部	浅川馨さん
卓球部	横塚大和さん
弓道部	山本寛栄さん
吹奏楽部	渡辺真侑子さん
美術部	田川椰々さん
パソコン部	神田美咲さん

校長あいさつ

おねがいします。 まず「生徒総会の意義」について話します。

アメリカ合衆国第16代大統領の「エイブラハム・リンカーン」は、「人民の人民による人民のための政治」という演説し、政治(生徒会)の主役は人民(生徒一人一人)であると述べています。

また、アメリカ合衆国第35代大統領の「ジョン・F・ケネディ」は、「国があなたのために何ができるかを問うのではなく、あなたが国のために何ができるかを問いなさい」と演説し、国(生徒会)が何をしてくれるかを問うのではなく、生徒一人一人に何ができるのかを問うことが大切であると述べています。言い換えると、正しく生徒会の主役はみなさん一人ひとりであり、「自分たちが話し合いで目標を決定し、自分たちの力で守っていく。」自治活動(自治的活動)こそが大切だということだと思います。

本日の生徒総会で決定した議題が、話し合いだけに終わることなく、全校生徒306名が目標達成に向けて一丸となって取り組んでくれることを期待しています。

次に、平成28年度も早くも2ヶ月になろうとしています。この2ヶ月を振り返ってみると、増穂中のすばらしさがうかびます。それは「元気なあいさつ」「心を磨く清掃活動」です。校内だけでなく、地域や家庭でも同様にできるとすばらしいと思います。

最近、少し残念な話を耳にして、寂しい思いをしています。それは、学校生活で「思いやりの心・いじめ」について、認識が低いことです。学校生活を振り返り、友達への思いやりや気づかない間にいじわるな行為をしていることはないでしょうか？

たくさんの方が集まって仲良く過ごすために、心がけたいことがあります。一つは、「してはいけないことを絶対にしないこと（暴力・いじめ等）」、もう一つは、「しなければならないことをきちんとすること（凡事徹底）」です。

江戸時代、会津藩(今の福島県)では、武士の子は、6歳から9歳まで「日新館」という藩の学校で勉強をしていたそうです。そこには、十の掟といったルールが決まられていました。たとえば、「嘘をつかない」「卑怯なことをしない」「弱いものいじめをしない」など、今にも通じる決まりがいくつかありました。その最後に「ならぬことはならぬものです」と書かれています。

いじめや暴力は、絶対に行ってはならないものなのです。どんな理由があっても「ならぬことはならぬもの」なのです。いいわけは通用しない、絶対にしてはならないということです。

この生徒総会を機会に皆さんも自分のクラス・部活動でも、どのようなことに気をつけて過ごせば、誰もが気持ちよく生活できるかを考え、話し合ってみましょう。

今回の議案書検討で十分話し合ったと思いますが、「学級で〇〇宣言」「部活動で〇〇宣言」を作ってみてください。皆さんが笑顔で楽しい学校生活を送ってほしいと願っています。

増穂中生徒なら、山梨県一の学校を創造できると信じています。 ありがとうございます。



井上日湖副会長の挨拶



平嶋悠人生徒会長のあいさつ



生徒執行部



大久保優太・加賀美日向子議長の進行



重点目標の修正案(1年3組から)の提案



修正案について、3年生の話し合い



修正案について、2年生の話し合い



修正案について、1年生の話し合い